

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK35)

(函館水試担当地区)

2018年10月31日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	10/22	0	16.7	33.09	0	0	0	0	20	Dt20
噴火湾湾口部		10	16.7	33.13	0	0	0	0	10	Dm10
13.0		20	15.3	33.60	0	0	0	0	0	
		30	13.0	33.92	0	0	0	0	0	
		40	12.3	33.88	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

10月下旬の水温は、噴火湾湾口部で12.3～16.7°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK34)

(函館水試担当地区)

2018年10月22日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 10.5	10/15	0	17.4	31.70	0	0	0	0	10	Dt10
		5	17.1	32.06	0	0	0	0	0	
		10	17.7	32.57	0	0	0	0	0	
		15	17.7	32.72	0	0	0	0	10	Dt10
		20	17.5	33.35	0	0	0	0	0	
		25	17.1	33.55	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 14.5	10/15	0	19.8	33.60	0	0	0	0	20	Dc20
		10	19.7	33.63	0	0	0	0	0	
		20	19.7	33.63	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

10月中旬の水温は、噴火湾西部で16.6～17.4°C、津軽海峡で19.7～19.8°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK33)

(函館水試担当地区)

2018年10月12日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	10/10	0	18.9	33.48	0	0	0	0	20	Dt20
太平洋中部		10	19.5	33.77	0	0	0	0	0	
12.0		20	18.7	33.75	0	0	0	0	0	
		30	17.9	33.77	0	0	0	0	20	Dt10,Dm10
虻田	10/3	0	18.2	32.12	0	0	0	0	10	Dm10
噴火湾東部		5	18.3	33.42	0	0	0	0	10	Dt10
10.5		10	18.1	33.44	0	0	0	0	0	
		15	17.2	33.64	0	0	0	0	0	
		20	15.9	33.94	0	0	0	0	0	
		25	15.3	34.00	0	0	0	0	0	
森	10/9	0	17.9	32.82	0	0	0	0	20	Dt20
噴火湾西部		10	17.9	32.95	0	0	0	0	20	Dt20
13.0		20	17.6	33.08	0	0	0	0	0	
		30	17.1	33.04	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

10月上旬の水温は、太平洋中部で17.9~18.9°C、噴火湾東部で15.3~18.2°C、噴火湾西部で17.1~17.9°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)